

筑波研究学園都市記者会と同時配布

平成25年 6月21日
道 路 局
国土技術政策総合研究所

道路トンネルの覆工コンクリートのうき・はく離を検知する新技術の公募について

道路トンネルについては、2年または5年に1回、定期点検を実施しているところですが、特に覆工コンクリートに関するうき・はく離については、落下による第三者被害を及ぼす可能性があることから、確実に発見する必要があります。

現在の点検手法としては、うき・はく離箇所の検出に有効な近接目視と打音検査を実施していますが、近接して行うために交通規制を伴う点や、点検やその記録に時間を要する点、うき・はく離箇所の見落としの可能性が完全には否定できないなどの課題があります。

これらの課題の改善を目指すため、当面の対応として、公共事業等における新技術活用システムを活用し、既に実用化段階にある「道路トンネルの覆工コンクリートのうき・はく離を検知する新技術」を公募することとしましたのでお知らせいたします。（詳細：別紙1）

記

1. 公募技術 道路トンネルの覆工コンクリートのうき・はく離を検知する新技術
2. 募集期間 平成25年 6月21日（金）から平成25年 7月18日（木）
3. 公募要領等
国土交通省のホームページ（http://www.mlit.go.jp/report/press/road01_hh_000364.html）より、公募要領及び申請書様式をダウンロードできます。

以上

<発表内容に関する問い合わせ先>

道路局国道・防災課

課長補佐 松田 和香

代表 03-5253-8111（内線 37862）直通 03-5253-8493

FAX 03-5253-1620

<公募技術に関する問い合わせ先>

国土技術政策総合研究所

道路構造物管理研究室 大城 温

直通 029-864-4919 FAX 029-864-0178

※本記者発表資料については、国土交通省ホームページ（アドレス：<http://www.mlit.go.jp>）にも掲載しています。

道路トンネルの覆工コンクリートのうき・はく離を検知する新技術の公募について

1. 公募の概要

【公募技術】

道路トンネルの覆工コンクリートのうき・はく離を検知する新技術

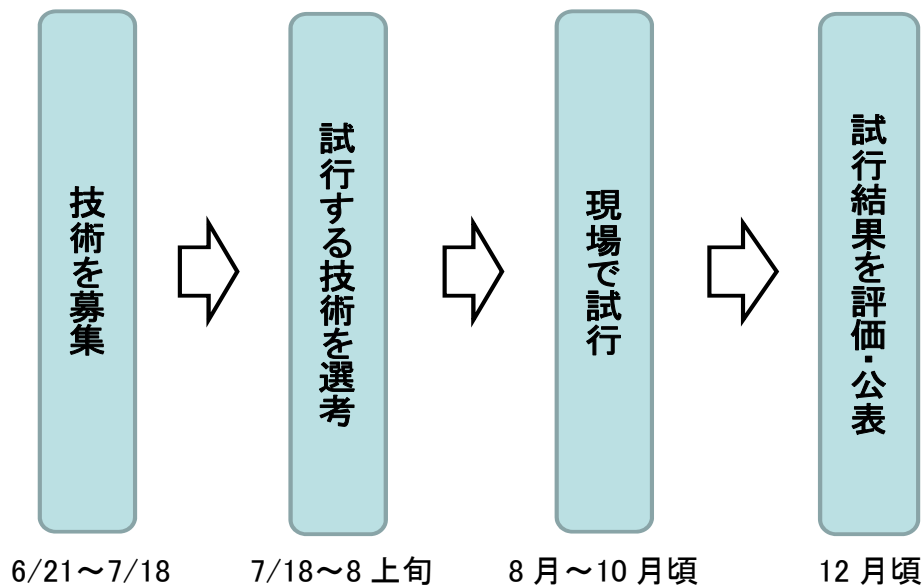
【募集期間】

平成25年 6月21日（金）から平成25年 7月18日（木）

【公募要領等】

国土交通省のホームページ(http://www.mlit.go.jp/report/press/road01_hh_000364.html)より、公募要領及び申請書様式をダウンロードできます。

2. 進め方



- 応募された技術を、近畿地方整備局技術活用評価会議において審査するとともに、現場で試行する技術を選考。
- 選考された技術は、直轄国道におけるトンネル点検業務の発注にあたり、技術を指定することにより試行。
- 試行後、近畿地方整備局（予定）技術活用評価会議において評価を実施するとともに、評価結果を公表。